

知床の森から



北見営林支局
知床森林センター

☎ 099-41 北海道斜里郡斜里町本町1番地
☎ 01522-3-3009 FAX 01522-3-3160

最高の秋晴れ 紅葉の森林と滝めぐり！

第15回「森林レクリエーション in 知床」

「紅葉の秋を知床の大森林と滝めぐりで、森林浴を体験してみませんか」と銘うった、第15回「森林レクリエーション in 知床」を、絶好の秋晴れに恵まれた10月14・15日の両日行われました。

今回は知床自然観察教育林内を流れる幌別川のためたに人目にふれることのない滝のいくつかを、溪流に沿って眺められるよう「けもの道」を利用してコースを開拓したもので、新しいコースのお披露目でもありました。

遠くは千葉県から参加した人を交えた一行43名は、いろいろ鮮やかな紅葉、いつもの年は草原となっているはずの水を温めたポンホロ沼のたたずまい、爽やかな森の空気と心地よい汗を流して溪流へ、ゴーゴーと流れ落ちるホロベツの滝、右手に水豊豊かな溪流を眺めながらのコースをたどり、クマゲラの滝の河原で昼食を楽しみました。さらに轟の滝の落差と雄大さを見下ろした後森林内のコースをたどり、ゆっくりと森林浴を楽しみました。

知床の自然は、やがてやってくる厳冬を前に、森林も渓谷もきらびやかな装いでそれぞれの存在を誇示しており、この自然の奥深い恵みをたっぷり堪能できた3時間でした。



沼を見て
滝をめぐり
森林呼吸

今回のイベントに始めて参加された美幌町の背戸和子さんから、知床の森初体験の感想文がセンターに寄せられました。背戸さんは森林や自然がほんとうにお好きなようで、自然に対して深い共感と触れることの歓びに満ちた文面でした。この知床の森や自然にはとくにお気に入りでした。

この一句は文末に添えられていたものです。



第13回 斜里町産業まつり開催！！ (10月4日)

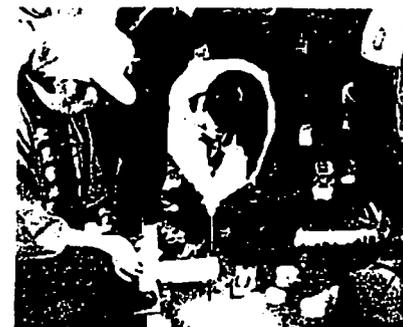
子供丸太切り大会・優勝者はお嬢ちゃん

朝のうち小雨がバラツキながらも、当日センターもキノコ・空中写真・ビデオ・各パネル等を出品しました。キノコの展示と相談コーナーには爽りの秋ということもあり、多くの人が立ち寄り、尋ねる人は終日絶えませんでした。

今回初めて取り組んだ「丸太切りコーナー」では、小学生4年～5年生を中心とした男女19名の応募があり、タイムトライアルで切断時間の早さを競い合いました。

子供達は目の荒い林業用の除伐鋸を前にしてとまどいがありました。力まかせに切り落とそうとする体格の良い男子、鋸の歯がひっかかりなかなか切り込めない子のいる中、アレヨアレヨと切り進める女の子がいたり、意外性も加わり大変白熱した競技となりました。観客や子供の親が心配そうに見守り、ガンバれの声援の中子供達は屈んで挑戦していました。競技結果は4年生の女の子が、男の子を負かし優勝に輝きました。

このほか、センノキの輪切りを用いた年齢当てクイズには、96名の応募があり小学4年生が最も近い年齢を当て、賞品を所長から受けとっていました。



(真剣になって挑戦・・・)

トピックス

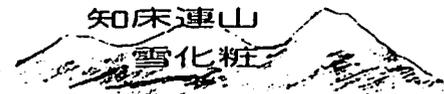
これ食べられますか？



採取したキノコの名前と食・毒の判定をもとめてセンターを訪れる町民の方が結構おられます。センターでは図鑑や体験からきちんと調べ判定していますが、ハテ？と首をかしげるキノコもあり、絶対安全なもの以外食べないようにっております。

なにしろ北海道だけでも約3千種のキノコが生息していると言われるており、センターでは慎重に判定しています。

知床連山 雪化粧



知床のラウス岳に初冠雪があったのは9月下旬で、紅葉もすでに終り鹿の鳴き声と落葉が冬の訪れをひしひしと感じさせます。

いま知床の山々は純白の頂きが青空にががやいております。多くの観光客をたのませた知床横断道路も10月26日閉鎖されました。

知床の自然はまもなく深い眠りにはいります。